

…会津若松市の時間…

市民サービス

毎週金曜日午前9時30分  
RFC 放送時間・5分

市政だより

毎週火曜日午前11時55分  
NHK 放送時間・5分

会津若松

市政だより

181号

昭和39年11月1日発行

発行所 会津若松市  
発行人 竹田正夫  
編集 広報係  
定価 5円

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

毎月1日・15日発行



として保存しましょう。

明日に期待するnote

戦後の混乱した時代に、住宅問題で役立った鶴ヶ丘住宅は、うす暗く、非衛生的であり、子供の教育にも何かと問題のある生活環境であった。  
この鶴ヶ丘の旧兵舎を、近代的な明るい住宅団地への改築工事は、昭和三十五年頃から始まった。  
工事は早くも五年目を迎え、老巧度のはなほだしい旧兵舎はどんどん取り壊され、そのあとには三階建て、四階建ての鉄筋コンクリートの住宅がどんどん建てられている。  
すでに使われたお金は、二億三千万円、十六棟が完成し二九六世帯の人々が新しい住宅に移った。  
昭和四十二年までには、残り一九二世帯分が建設され、旧兵舎は完全に姿を消すことになる。  
子供たちのための保育園や児童館はすでに完成しており、広々とした公園とともに、理想的な住宅団地となる日も遠いことではな。

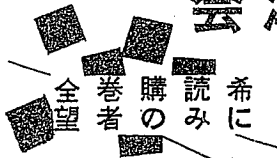
催し案内

十一月二日から演劇祭、詩吟と能楽、華道展、音楽祭など多くの催しが全市をあげて行なわれています。  
市街地から遠い地域の人たちにも文化祭を楽しんでもらおうと、湊、東山、大戸など五ヶ所に昨年に引き続き移動ステージが会津民謡会、会津音楽協会、お母さんコーラス、グリーン赤べこ、高校吹奏楽連盟、市フォークダンス研究会、民謡部の文化団体によって行なわれます。  
移動ステージの日程は次のとおり。  
▽東山地区一ノ渡戸分校 十一月四日午後一時、フォークダンス研究会、お母さんコーラス、材料町児童館 二十一日午後七時  
会津民謡会、グリーン赤べこ、神指地区神指小 二十三日午後一時、フォークダンス研究会、湊地区湊中 二十三日午後一時、高校吹奏楽連盟、フォークダンス研究会、大戸地区大戸分館 二十五日午後二時、会津民謡会。

移動ステージ

第三回市民文化祭

会津若松史 100名 に限り特別追加予約を募ります



会津若松史出版委員会では、別巻1を100名に限りお分けします。ご希望の方は、11月10日までに印鑑と別巻1代金2,000円をご持参の上、市役所旧館2階広報係までおいで下さい。ただし、この別巻1だけでなく、会津若松史全13巻を続けて購読される方に限ります。今回は一時払いでお願いしますが、次配本分からは月賦可能です。

# 多年の念願実を結び

## 吉ヶ平ダムいよいよ着工

### 湊方部の水不足解消

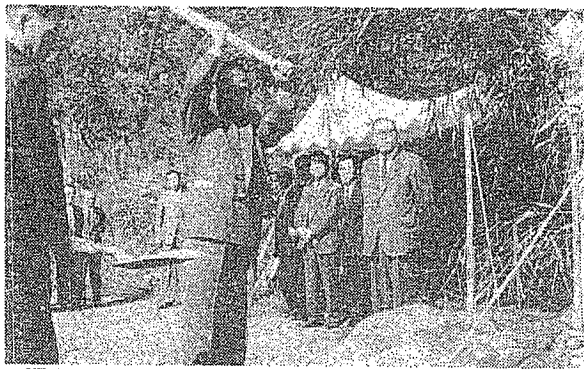
**五カ年計画、四十三年度完成予定**  
湊地区一帯の水田をうるおす吉ヶ平ダムのクワ入れ式は、十月二十日午前十時から建設現場で行なわれ

### 水不足に悩んだ湊地区

湊地区には約七百五十ヘクタールの水田があり、このダムの建設によって利益を受けるのは、そのうちの五百二十七ヘクタール。この地区の水田は、水源となる主な河川もなく、わずかに地区内にある二十

一カ所の小溜池と小川の流れたにたより、昭和二十六年に猪苗代湖の水を利用して赤井谷地の開拓のために特に設けた鵜の浦地内のポンプの用水も、水不足のため水田に利用するのありさまでした。

今までの田作りは、こうした水不足のため田植の時に水が確保に苦勞で、高冷地のためばかりでなく溜池からの水利用で、冷害も発生、収穫も少なかったの



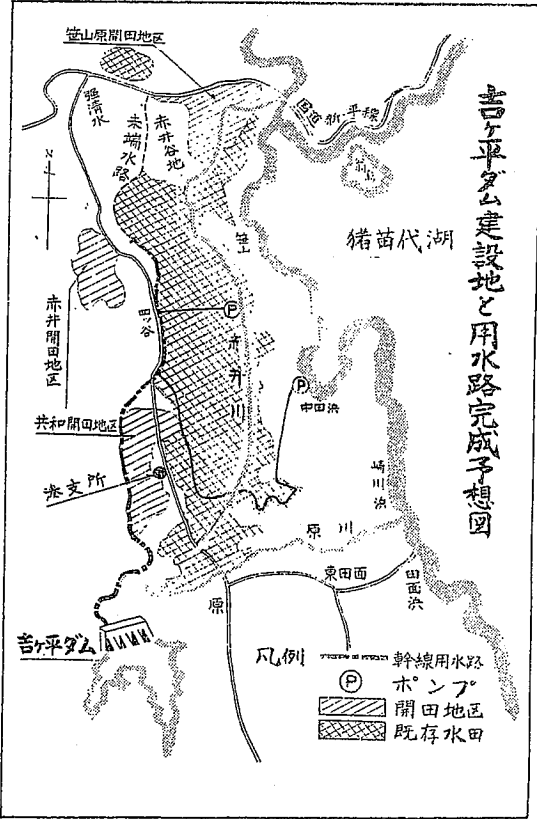
写真=10月20日ダム建設現場で举行されたクワ入れ式

また、湊地区の中心部に流れる排水路の赤井川に数カ所の堰を設けて、排水を用水に再利用しても、なお十パーセントの水不足という現状です。それがダム建設によって解消され、地元民の長年の苦勞と念願が実を結んだのです。

### 浄水場立派に完成

市水道部では滝沢浄水場の画期的な拡張工事を進め、五カ年計画で総工費四億円を投じ、県下ではじめてという高圧集沈池(アクセルター)を備えた浄水場の建設を急いでいました。このほど立派に完成し、十一月五日午後一時から同浄水場で落成式が行なわれます。この完成で市の給水能力は一日二万四千トンといままで二倍、給水人口も八万人に増えました。

新浄水場は急速ろ過装置と急速ろ過池四基を備えたため従来の緩速ろ過池のような大きなろ過池え、いままで



### ダム建設で三地区を開田

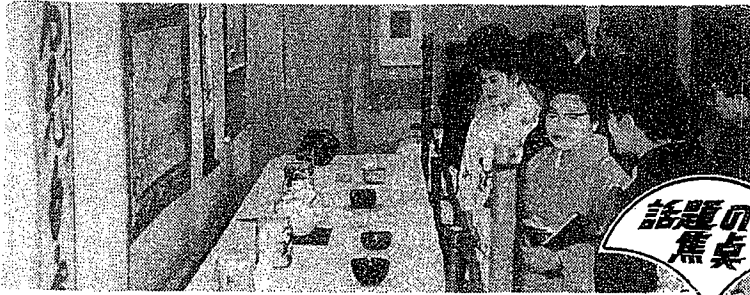
より二千数倍の過速度をもって一万二千トンを一日でろ過できま



写真=立派に完成した滝沢浄水場

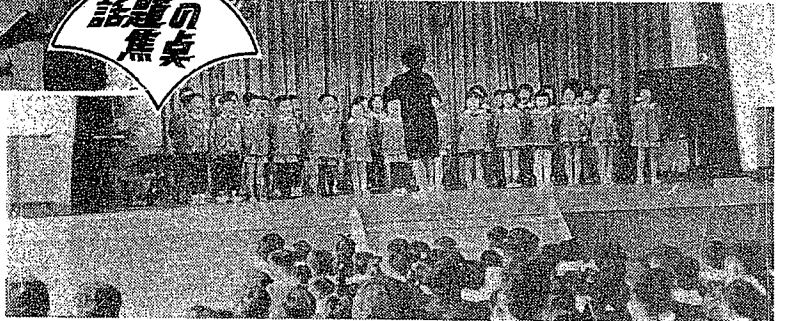
これらの用水の高度利用によって共和、赤井、笹山原各地区七十二ヘクタールの開田を行ない、農業基盤の整備拡大と農業経営の合理化を図るもので、大きな期待をあつめています。

- 十月の主なあしあと
  - ▽鶴ヶ城天守閣再建工事 工事の小屋がけが二日から現場ではじまる。(二日)
  - ▽山口氏に県文化功労賞 ことしの受賞者は須賀川市の角田源寿氏(五五)と市内栄町六八一、山口弥一郎氏(人文科学)のふたりに決まった。山口氏は、地理学から入った民俗研究者で多くの著書をだし津波の研究は有名。郷土文化の進展につくした功勞が評価された。(八日)
  - ▽園児絵と音楽の祭典 第一回幼児音楽祭は会津方部幼稚園協会の主催で十五日幼稚園で開かれた。また十五、十六日には同協会主催の幼児絵画展が常陽銀行ホールで開かれ、人気を呼んだ。(十五日、十六日)
  - ▽E-1電子会津工場 完成 市が昨年誘致した同工場が市内門田町年貢町に完成、世界でただ一つのトランジスタ・ポリバリンを生産。現従業員百人を来春までには二倍に増設、月産二千万円を生産する。(十八日)
  - ▽観賞植物と標本展示会 会津生物同好会主催で公民館で開かれた。一回目。会場には赤井谷地の湿原植物標本など約五百点が展示され、注目を集めた。(十八日)
  - ▽重政参院副議長、県下の長雨災害視察 会津地方の災害を視察、午後三時半、市を訪れ、市長室で関係者の陳情を受けた。(二十二日)



### 会津茶道文化史展終る↑

日一日と深まりゆく会津の秋に、会津茶道文化史展が24日からの三日間市公民館で開かれました。会津の茶道は、その歴史も古く、全国的にも話題が多いだけ、その展示品も逸品の数々が会場に揃えられ、最近にない内容の充実した展示会でしたが、期間が短いのが惜しまれました。



### 第1回 幼児音楽祭↓

10月15日午前9時、ザペリオ学園講堂に於いて、市内8つの幼稚園児約500名参加のもとに賑やかに行なわれました。

新しい試みだけに、父兄はもとより、子供達も大はしゃぎ、会は終始なごやかに行なわれました。

今回、法律が改正されて補充選挙人名簿に登録するための、申し出制度ができました。従来は、選挙のあるときでないと登録の申請ができなかったのですが、今度は登録の資格ある者は、いつでも登録の申し出ができるようになりました。「申し出書」は、選挙管理委員会事務局のほか、市民課の窓口にも備えつけてあります。詳しくは、選挙管理委員会事務局にお問合せ下さい。

## 補充選挙人名簿の登録申し出

### 内職で余暇を有意義に

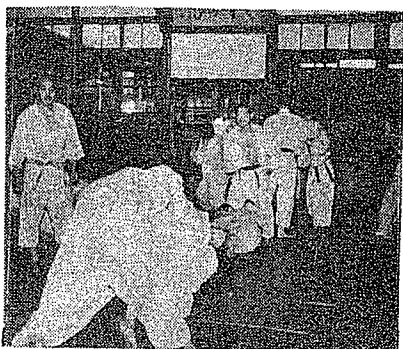
わずかなひまでも生かして使い、それによって少しでも生活を豊かにしていただき、同時に地方産業の振興を計ろうとするのが、福祉センターの目的です。貧しい内職——という観念は過去の古い考え方で、余暇を有意義に——これが近代婦人の新しい生き方です。

若松市に少年センターが誕生しました。この設置目的は、少年員、市職員など、百人を補導関係機関、団体および民間有志者の合同活動で少年の非行防止に必要な業務を行ない、少年の健全育成を期するこゝとが目的です。このため、問題少年に関して早期発見、早期補導、情報資料の整備などには、市外からの少年の非行が若干含まれている状況でした。少年補導員として小

## 少年の健全育成をめざす

### 少年センター誕生

九月中の補導件数は盛り場はいか、不健全娯楽が最高で二十七件、次いで怠学怠業が十八件、飲酒、喫煙、その他で、そのうち



写真＝練習にはげむ会員

島県の柔道対抗試合を実現させ、柔道会津の発展に尽くしました。このほか東北大会やインターハイ全国大会に代表選手を数多く出し、柔道会津の名を全国にひびかせるなど会津のスポーツ発表に尽力してきました。

昭和三十九年度の会津若松市文化功労者を決める会議が十月二十六日午後一時から市役所教育長室で開かれ、団体の部では会津柔道会と決定、個人は該当者がありませんでした。表彰式は文化の日の十一月三日午前十一時から市役所議場で行なわれました。会津柔道会市内栄町七

市文化功労者決定 ことしは会津柔道会に 同センターが開始中の仕事は次のものです。①手袋のかがりししゅう②パブリコン(トランジスタの一部組立)③編物のかがり、とじた④ビーズあみ 以上ですが、いずれも技術指導が必要で、その指導は当センターが無料でいたします。申込み、その他のご相談は事務所でお受けしますから、いつでもおいで下さい。会津福祉センターの事務所は、市内桂林寺町一電話(一)一五〇三番

### 精薄児に手当支給

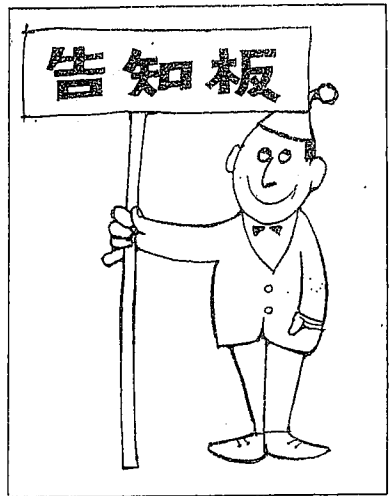
重度精神薄弱児扶養手当についての法律が、ことしの九月一日に発足しました。この法律は、重度精神薄弱児の福祉の増進を図ることが目的です。この手当の支給要件は、当該重度精神薄弱児の生計を維持する者(父、母、あるいは養育者)に支給されますが、手当額は月千円に該当児童数を乗じて得た額です。支給資格についての詳細は、市福祉事務所児童係までお問合せ下さい。

## 農業センサスの標語募集

来年2月1日に行なわれる1965年中間農業センサスの標語を募集しています。傑作を送りましょう。  
▷応募資格 制限なし  
▷用紙 官制はがきで1枚1句(応募枚数は1人3枚まで)  
▷送り先 東京都目黒区下目黒2-469 財団法人農林統計協会  
▷締め切り 昭和39年11月20日(同日付消印有効)  
応募のくわしくは、市企画課にお問合せ下さい。







### ●幼児に無料の生ワク投与

該当者昭和三十八年十二月一日から昭和三十一年一月三十一日まで生まれの幼児全員。なおこの該当者はことし五月下旬第一回の投与を受けた訳ですが、今回の二回目の投与を受けて完了します。事情によって五月下旬に受けなかった幼児は今回必ず受けて下さい。▽料金無料▽注意今回受けることによって二回目に該当する幼児は証明しますから、母子手帳をお持ち下さい。▽日割り右下表のとおり。

### ■あなたも成人病検診を

申し込みは十三日まで

最近の死亡原因の首位を占める高血圧、ガン、心臓病などのいわゆる成人病は早期発見が最も大切であるといわれています。

ことしに入ってから三回、四百十五名が成人病検診車で受診していますが、自覚症状がなくて発見された人が二百二十名に達しています。

この成人病予防対策として、今月中旬にことし最後の検診車が市に来る予定です。多数受診されるよう、お知らせします。なお、申し込み用紙は衛生課および各支所連絡所に用意してあります。

▽検診種目 (1)ガン検診 (2)胃間接撮影三枚、潜血反応(便検査) (3)高血圧検診 (4)血圧測定、心電図測定、眼底検査

▽料金 三百七十円 (実費七百四十円を市が半額負担)

▽申し込み期限 十一月十三日まで

▽実施日時および場所などは後日、本人に通知します。

### ●経口生ポリオワクチン投与日割り●

期	日	場	所	時	間
11月	14日	町北	公民館	13.30~	14.00
"	"	高野	公民館	14.30~	15.00
"	"	神指	公民館	15.30~	16.00
"	16日	一箕	公民館	13.30~	14.00
"	"	東山	公民館	14.30~	15.00
"	17日	日新	小学校	13.30~	14.30
"	"	大門	公民館	13.30~	14.30
"	18日	城田	小学校	13.30~	14.00
"	"	湊北	公民館	13.30~	14.30
"	19日	湊公	公民館	13.30~	14.30
"	"	謹教	小学校	13.30~	14.30

### ■ワイルズ病にご注意

最近ワイルズ病にかかる人が増えています。この病は菌をもったネズミから伝染するもので、流行地ではネズミの五十パーセントは病菌をもっているといわれています。

菌は皮膚の傷からも入りますし、またネズミの尿でよこされた食物を食べるとかかります。ワイルズ病予防のために田や川に入る時は、はだしで入らぬよう、また手足に傷のある時や皮膚の弱い方は充分注意して下さい。

症状は急に寒気がして高熱となり、体の力がぬけて腰や手足の筋肉が痛みます。また、目が赤く充血するのが特徴です。このような症状になったら、すぐに医師の診断を受けて下さい。

### 税金の

### 不平不満の解決方法

税の不満を解決するには、いざ起きたとき、第三者的税務署に直接相談をするのが立派な解決方法です。協議団や税務相談所をたの機関です。納税者が税務署の賦課や徴収などの処分について不服がある場合は、まず第一段階として、その処

分の通知を受けた日の翌日から一月以内に税務署長に対し異議の申し立てをすることが出来ます。この異議の申し立てに対する税務署長の決定処分にも不服な場合には、第二段階として、その処分を通知を受けた日の翌日から一月以内に国税局長に対して審査の請求をすることが出来ます。国税局長は協議団の議決にもとづいて裁決するものですが協議団では三人以上の協議者と税務署の両方から意見を聞いて、十分に調査を行なったうえで、協議をして公平に判断します。

税務相談所は税務一般の相談に応じているほか、国税局や税務署の不平不満の解決にもあたっています。この相談の方法は「審査の請求」のように定められた文書を提出する必要はなく口頭でも手紙でもよく、どちらも全国十一の国税局協議団と、県庁所在地などの協議団支部に設けられています。

(会津若松税務署)

### 訂正のお知らせ

十月十五日付市政だより二面「国民宿舎いよいよ着工」の記事中、「簡易保険」とあるのは「国民年金保険料」の誤りです。訂正しておわびいたします。

また連載「若松史執筆を担当し」は今回都合によってお休みです。

## 施設めぐり

秋晴れの空の下、無料マイクロバスに乗って、どんどん完成してゆく、立派な施設を見学しましょう。

●見学地 ①自動車学校 ②衛生プラント ③食肉センター ④火葬場 ⑤浄水場 ⑥児童館

●申込場所 市役所市民相談室 電話(2-6111)

●乗車人員 バスの都合で10名以上20名まで

●所要時間 見学するコースで異なりますが、約4時間位です。

どのような方法でも10名以上20名までになれば結構です。

なお受付の順になりますので、早めに申し込んで下さい。

不明な点は市民相談室までご連絡下さい。



衛生プラントを見学する婦人たち (昨年の施設めぐりから)